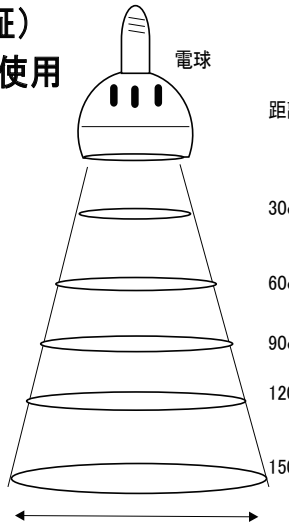
Midori Terasu® 植物育成全波長白色光LED電球 屋内緑化、植物売り場向け

特徴 この電球を使用することで屋内で植物が栽培できるだけでなく、光不足による植物の劣化を大幅に軽減ができます。

- ◆ 自然光に近い光とするため、5色のLEDチップを不規則に組み合わせた昼光色（6500K）の鮮やかな光
- ◆ 口金E26のスポットライト、ダウンライト器具に適合し、光合成に必要な3波長と光量(2000Lm)を実現
- ◆ 近紫外線チップを組み込み、徒長を抑制（近紫外線は可視光ではないので、点灯していないように見えます。）
- ◆ 緑色のチップを組み込み、視認性が良いだけでなく、病害抵抗性が増加し、炭疽病などを抑制
- ◆ 屋外栽培植物の早い馴化。（例えば、屋外での鉢植えのトマト、四季なりイチゴが屋内で栽培が可能）
- ◆ 照射範囲　　照射角24度　（目安として1個の電球で尺鉢の観葉植物　1鉢分をカバー）
- ◆ LED基盤の背後にファンを設け、放熱。LEDの長寿命化設計（3年保証）
- ◆ 高輝度チップ（耐熱性が高く発熱量が少ない3030チップを採用）30個使用
- ◆ 消費電力　26W　口金　E26　電圧85－265V　50/60HZ

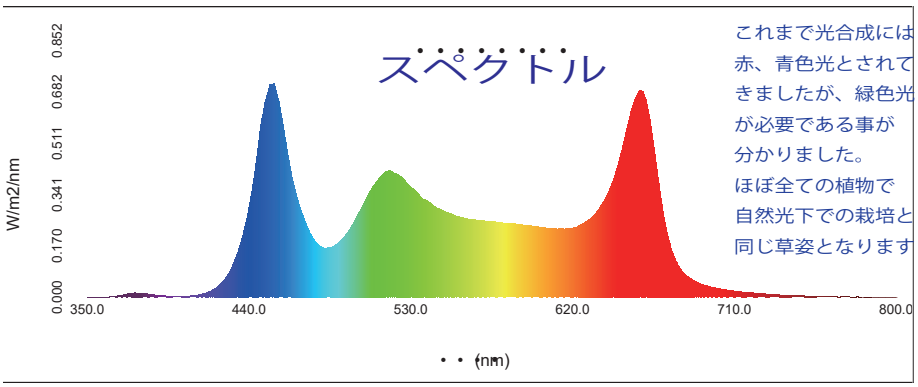
120mm

94mm



PPFD値（光合成光量子束密度）は光合成に合わせた明るさの値として表し、必要な明るさの目安として用います。観葉植物の場合80μmol以上明るさが必要

以下の配光割合は弊社特許技術です。
特許番号　7233781



これまで光合成には赤、青色光とされてきましたが、緑色光が必要である事が分かりました。
ほぼ全ての植物で自然光下での栽培と同じ草姿となります

スペック不足の類似商品にご注意ください。この製品は通販では販売していません。

Midori Terasu®は植物育成照明および人工照明栽培機器関連機器の弊社オリジナルブランドです。

Japan Future Energy